

環境振動運営委員会 2017 年度第 3 回議事録（案）

- A. 日 時 2017 年 10 月 2 日 月曜日 17:30～19:30
 B. 場 所 建築学会 304 会議室
 C. 出席者 国松主査 他 12 名
 D. 提出資料
 No.3-00 議事次第)
 No.3-01 前回議事録案
 No.3-02-1 2017 年度第 2 回環境工学委員会議題
 No.3-02-2~8 2017 年度第 2 回環境工学委員会資料
 No.3-03-1 各小委員会・WG 報告, 活動計画 (測定分析小委員会)
 No.3-03-2 各小委員会・WG 報告, 活動計画 (測定分析小委員会)
 No.3-03-3 各小委員会・WG 報告, 活動計画 (予測解析小委員会)
 No.3-03-5 各小委員会・WG 報告, 活動計画 (評価指針改定小委員会山)
 No.3-03-6 活動計画 (シンポジウム企画 WG)
 No.3-03-9 WG 報告, 活動計画 (戸建て WG)
 No.3-03-10 運営委員会活動計画

E. 議事内容

0. 前回議事録確認 (資料 No.3-01)

2 箇所修正にて議事録は承認された。

1. 環境工学委員会 (本委員会) 報告 (資料 No.3-02-1~3)

報告事項

- ・資料 3-02-1 に基づき報告

審議事項

3. 2018 年度大会関係事項 (締切 11 月 20 日 (月))

(2) 細分類・細々分類の変更、英文化 p.89

次回(11/28)本委員会提出 (本委員会資料 No.2-21)

→主査, 幹事にて案を作成しメール審議

2. 各小委員会・WG 活動報告

2-1. 測定分析小委員会 (資料 No.3-03-1-1~2)

- ・資料に基づいて説明

活動内容を報告 (小委員会 7/28 開催, WG9/6 開催)

活動計画 →承認

2-2. 性能評価小委員会活動報告 (資料 No.3-03-2-1~3)

- ・資料に基づいて説明

活動内容を報告 (7/25, 9/26 開催, WT から WG を設置へ)

委員公募へ →次回小委員会で議論する予定

活動計画 →承認

WG 設置申請 →承認

2-3. 環境振動予測解析小委員会活動報告（資料 No.3-03-3-1~2）

・資料に基づいて説明

活動内容を報告（小委員会 6/22, 8/24, 測定 9/9~10）

委員公募へ →男女参画を意識すること

測定において 30Hz まで加振できたのか？

→現在, データ分析中, 10Hz 程度は确实

活動計画 →承認

2-4. 環境振動設計指針策定小委員会活動報告

以下の書類の作成を依頼

・環境振動設計指針策定小委員会の活動計画書

・刊行小委員会の設置申請書, 活動計画書

・刊行小委員会傘下の WG の設置申請書, 活動計画書

2-5. 居住性能評価指針改定小委員会（資料 No.3-03-5-1~2）

・資料に基づいて説明

活動内容を報告（8/7 開催, WG は数回開催）

活動計画 →承認

2-6. 環境振動シンポジウム検討 WG（資料 No.3-03-6）

活動計画 →本委員会への提出は不要

2-7. 広報 WG

マトリクスの見直しなどを行いたい。

2-8. 多目的環境振動モニタリング WG

開催なし

2-9. 戸建て住宅の振動特性 WG

活動内容を報告

活動計画 →承認

2-10. 運営委員会

活動計画 →承認

3. 若手優秀発表賞

僅差ではあるが集計結果に基づき, 1 位の方を若手優秀発表賞とする。

講演番号: 40175 高架橋と近傍地盤における鉄道振動の多点同時測定

野寄真徳（鉄道総合技研）

4. その他

・環境振動シンポジウム実施計画書について

はじめに→主旨説明, 時間の不具合を修正

時間割に関してはシンポジウム WG にて議論

次回 WG(10/10)にて議論した後、速やかに本委員会に提出

- ・環境振動マトリクスに関する考察について
マトリクスについての議論はシンポジウム企画 WG にて行う。→要日程調整
大会の細分類、細々分類と関連するのではないか。

・今後の委員会開催予定

1 回目	2017 年 04 月 28 日 (金)	17 : 30 ~	建築会館	→	済み
2 回目	2017 年 06 月 21 日 (水)	17 : 30 ~	建築会館	→	済み
3 回目	2017 年 10 月 02 日 (月)	17 : 30 ~	建築会館	→	済み
4 回目	2017 年 12 月 13 日 (水)	17 : 30 ~	建築会館		
5 回目	2018 年 01 月 23 日 (火)	10 : 30 ~	建築会館		

以上